

対

策

2,020 ^{万円}

校舎の耐震化

校舎の耐震化は、教育現場の安全の 確保と、避難所施設として活用するため には必要です。

20年度は松枝小学校と下羽栗小学校の補強計画の策定などに着手します。

50 万円

あんしんかさまつ メール配信事業

災害時における避難所・医療機関などの情報、住民の安全に係わる防犯情報など、緊急を要する情報を携帯電話やパソコンに、迅速かつ的確に提供する「あんしんかさまつメール(緊急時情報伝達システム 緊急メール)」を、平成17年度から行っています。



20 万円

防災士の育成

地域の防災リーダーとして防災士を育成し、防災士を中心に防災訓練を実施するなど、地域防災体制の確立を図ります。 (モデル町内会を予定)

140 万円

本庁舎耐震診断

災害時に、対策本部が設置される本庁舎。

有事の際、本庁舎に支障がないよう、 今年度耐震診断をし、結果によっては今 後耐震補強工事を行ないます。

360 万円

災害時救援物資などの備蓄

養老断層地震が発生した場合の被害 程度を想定し、水や米、毛布などの生活 必需物資を計画的に備蓄していきます。」